

こんにちは！日本共産党市会議員 玉本なるみです

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2024年6月①号



第2次予算編成

新市長の時のみ、5月に2次予算が提案されます。

問われる税金の使い方

「大型公共事業・開発優先」をやめ、生業・くらし・福祉の充実を」

松井市長は「突き抜け世界都市 京都」の実現を掲げていますが、まったく、市民の暮らしを底上げするものになっていませんし、「突き抜ける世界都市」と意味もよくわかりません・・・。

前市長が毎年500億円の赤字で、大変だと、京都市独自の福祉事業をどんどん改悪する「行財政改革計画」を断行していきました。しかし、現在は収支均衡としてしています。そうであれば、行財政改革計画は見直しをすべきです。

敬老乗車証の負担の増大や対象年齢を75歳まで引き上げる改悪や、民間保育園の補助についても、昇級平均年齢を11年でストップとする制度も見直しはしていません。

一方、財政難を理由にストップしていた大型公共事業は再開していく計画です。京都駅新橋上駅舎・自由通路や大阪関西万博推進、海外企業誘致、鴨川東岸線（第3工区）の再開等・・・さらに国民健康保険給付業務の集約・民間に委託化で、50人の職員削減の計画も示しました。

中学校給食については26,000食の給食センター工場には批判が高まり、市内北部（北区を含む）は、民間業者に委託し、給食を作り配送してもらおう案が出てきています。市民の大きな運動で、大規模給食センター方式はやめさせ、学校調理方式にさせましょう！現在、給食センター建設予定地である「東吉祥院公園」を廃止したことに對して、公園に戻すよう提訴され、地域住民を中心に運動が広がっています。

ぜひ、応援をお願いします！

ケアラー支援条例制定に向けて

5月31日、議員提案によるケアラー支援に関する条例の制定に向け、各会派の代表者で構成するプロジェクトチームが発足。玉本議員は共産党の代表として参加しました。さっそく、条例制定に向け運動をされてきた「京都ケアラーネット」の皆さんと懇談しました。9月市会で全会一致の可決を目指します。幅広い観点から、要支援の方々を応援する良い条例にしたいものです。



右から3人がケアラーネットの代表者で市会座長に要望書を渡す

トピックス：驚きの事実です！

H30年7月に大宮交通公園の3000㎡を「京都市北消防署」にするために、都市公園から廃止しました。

本来、廃止した面積分の代替公園を確保することになっています。

当時は代替公園は決まっていなかったと言っていたので、先日、確かめたら、なんと**右京区「広沢池公園(池も含めて12万㎡)」**をH31年4月に設置したので、大宮交通公園の3000㎡分は、そこに含まれるというのです。

まったく、ふざけてます！都市公園法では同じ行政区内に代替公園を確保することになっていないというのです。

北区は市民一人当たりの公園面積は中京区に次ぐワースト2位です。元北消防署の跡地に公園を作れば良かったと思いますが、すでに、マンションが建ってしまっています・・・。



もありました。多くの皆さんに支えられてきたことにも感謝でいっぱいです。引き続き、頑張りま

全国市議会議長会表彰の伝達表彰式があり、議員在職25年の表彰をいただきました。同期は同じ共産党の西野さち子市会議員（伏見区）2人になってしまいました。25年の間には、いろいろありましたが、あつという間でもありまし

25年

7月7日投票で行われる東京都知事選挙では、立憲民主党の蓮舫議員が、無所属として立候補を決意され、日本共産党も応援します。又、2日投票で開催された東京都港区長選挙でも、日本共産党が応援した「清家あい」さんが、自民推薦の現職を破り、当選されました。さすがに、自民党支持者も離れてきていることでしょう。新しい政治の流れを広げていきましょう！

市民と野党の共闘

アジアンテナ

